

いくせい

広げよう 地域の輪 輝け はしまの子どもたち



令和8年3月
羽島市青少年育成市民会議
羽島市市民協働部生涯学習課

地域では子どもと大人が共に活動しています

令和7年度に行われた活動の一部を紹介します。

／ 足近地区の活動を紹介します！／

米作り

足近小学校5年生と田植え
から稲刈りまでの体験学習

田植えではじめて田んぼに入る子も多く、恐る恐る田んぼに入り、泥の感触に驚いていましたが、すぐに慣れてみんなで一列になり上手に手植えをしました。子どもたちが植えた小さな苗が、秋には立派な穂へと成長しました。

稲刈りの日には一人一人手にカマを持ち、地域の方々にお世話になりながら稲の手刈りをしました。刈り取ったもち米は足近フェスティバルで赤飯にし、美味しくいただきました。



こども七夕まつり

中学生以下の子どもたち対象の七夕まつり



中学生以下の子どもたちが集合し短冊に願い事を書いて、色々なミニゲームやビンゴ大会に参加できるイベントです。今年で3回目となり浴衣姿の子どもたちが続々と訪れました。受付でもらった短冊に願い事を書き、ミニゲームにチャレンジしました。

ミニゲームは輪投げ・スーパーボールすくい・じゃんけん・プラ板キーホルダー作りなどがあり、景品をゲットしながらコーナーを回りました。かき氷も大盛況。最後は全員でビンゴ大会。子どもたちは暑さにも負けず元気いっぱい笑顔があふれていました。

足近 地区

青少年育成推進員
河合さん



標語・合い言葉

11月「秋のこどもまんなか月間」に合わせ募集しました。
入賞作品の一部をご紹介します。

優秀賞

ありがとう 言って言われて いい気持ち 竹鼻小学校 加藤 あかりさん

奨励賞

あいさつで 築く信頼 良い未来

中島中学校 野田 大翔さん

どうしたの その一言が うれしいね

中島小学校 服部 桃子さん

挨拶の シャワーで心に 虹かかる

一般 服部 美紀さん

地域ぐるみの活動を目指します

様々な活動を通して 世代を超えた交流や 子どもの居場所づくりを。



桑原地区の活動を紹介します！



第34回福祉ふれあい 夏祭り盆踊り

町民が世代を超えて
一緒に踊ります

今年も町民が一堂に会し世代を超えて踊りやダンス等で祭りを楽しみました。園児や学園生が自分達で作った行灯を飾ったり、桑原音頭を踊ったり、ボランティアとして参加したりと積極的に活動しました。ボランティアの学園生からは「今まで何となく参加していたけど、今年はボランティアとして参加し、三世代交流もでき、地域の一員として喜びを感じた。」という声がありました。今後もこの祭りが長く続くことを願います。

桑原地区

青少年育成推進員
棚橋さん



名人さんと一緒に しめ縄づくり

世界に一つだけのしめ縄づくり

ふるさと桑原ふれあい祭りでは、桑原学園の5年生が青田刈りで刈り取ったわらを使い、しめ縄づくりを行いました。地域の名人に色々教えてもらいながら苦勞して、「世界に一つだけの自分のしめ縄」を完成させました。特に縄の作り方が大変だったようです。

参加児童からは、「最初難しかったけど地域の方にやさしく教えてもらい出来た。とても達成感が持てた。正月に家の玄関に飾りたい。」という声をきくことができました。正月が楽しみになる行事でした。



あとがき

今年度も各地区で子どもたちと地域の皆さんとの様々な交流イベントが企画され、行われました。「いくせい」では、市民の皆さんにより深く伝えらばと昨年度後期号から2地区ずつクローズアップして紙面を構成しています。地域の宝である子どもたちとの交流を通じて笑顔が溢れ、地域が元気になってくれたらなと切に願います。

竹鼻地区青少年育成推進員 後藤 隆博

